

編集・発行 用瀬町総合支所 地域振興課 鳥取市用瀬町用瀬832
 〒689-1201 ☎0858-87-2111 ☎0858-87-2270
 電子メール mc-chiiki@city.tottori.tottori.jp



支所などへの直通電話

地域振興課 ☎87-2111	産業建設課 ☎87-3786
市民生活課 ☎87-3782	教育委員会分室 ☎87-3787
用瀬人権文化センター ☎87-2447	中央公民館 ☎87-2288
福祉保健課 ☎87-3781	社保育園 ☎87-2325
用瀬保育園 ☎87-2657	大村保育園 ☎87-2943
用瀬小学校 ☎87-2214	用瀬中学校 ☎87-2014
用瀬学校給食センター ☎87-2830	鳥取南地域包括支援センター (用瀬地区保健センター内) ☎87-2351
南車両センター ☎87-3126	☎87-2702

まちかどアルバム

3月19日(月)、用瀬地区公民館で「古文書を読む会」が開催されました。鳥取県立図書館の北尾泰志先生をお迎えして、用瀬町に関する古文書をひも解きました。本年度は「服忌令」や「宗旨庄屋の控帳」など、暮らしに密着した資料を使用し、郷土の歴史を学びました。

古文書を読む会



町民バスケットボール大会

3月18日(日)、「第31回町民バスケットボール大会」が用瀬中学校体育館で開かれ、熱戦が繰り広げられました。激戦を勝ち抜き、決勝では別府チームとの接戦を制した美・鷹・馬チームが見事優勝を飾りました。

【試合結果】

- 1回戦
 - 別府 44 - 15 社北
 - 四区 34 - 33 赤旭
 - 社西南 82 - 36 五区
- 準決勝
 - 別府 53 - 27 四区
 - 美鷹馬 36 - 31 社西南
- 決勝
 - 美鷹馬 47 - 39 別府



火災に備えて
水利点検



3月25日(日)、鳥取市消防団用瀬地区団と八頭消防署用瀬出張所合同の消防水利点検が実施されました。各集落内の取水が困難なところを中心に巡回し、火災に備え、取水場所や消防車の配置、消防戦術などを確認し、いざというときの連携強化を図りました。



ひな飾り公開 10:00～16:00
町内の家庭で雛飾りを公開しています。
お気軽にお立ち寄りください。

流しびな製作実演 10:00～15:00
二区公民館と流しびなの館で製作実演を行います。

短歌・俳句会 10:00～16:00
投稿箱を各所に配置しています。

茶席 10:00～16:00
観光物産センター庭園に設けています。
お気軽にお立ち寄りください。

お土産品・物産販売
特設会場、観光物産センター、もちっ子で、販売しています、ご利用ください。

祈祷神事 13:30～13:45
ふれあいの水辺で祈祷神事を行います。
祈祷護符は案内所にあります。当日の受付もしています。

ひなのお焚きあげ 13:45～14:00
祈祷神事の斎場の隣で古い雛人形に感謝やお祓い、お清めをする「お焚きあげ」神事を行います。



幼な子のひな流し 14:00～14:45
着飾った幼児が約20分毎に3～4組で流します。

問い合わせ先
用瀬流しびな実行委員会 ☎87-3222

江戸時代からつづく伝統行事
流しびな
4月19日(木) 午前10時～

金婚・ダイヤモンド婚 合同祝賀式典

と き：5月31日(木) 午前10時から
と ころ：佐治町 プラザ佐治 記念ホール

これに伴い、対象となられるご夫婦をお調べしております。出欠に関わらず、下記に該当される方は4月20日(金)までに、福祉保健課へご連絡ください。

【金婚】

昭和32年1月1日から昭和32年12月31日の間に結婚された、結婚50周年を迎えられるご夫婦

【ダイヤモンド婚】

昭和22年1月1日から昭和22年12月31日の間に結婚された、結婚60周年を迎えられるご夫婦

また、昨年以前に該当になっていたものの、申し出をされなかった人も、ぜひご連絡ください。

問い合わせ先 福祉保健課 ☎87-3785

緑の募金にご協力を

3月25日から5月31日にかけて、全国一斉に「緑の募金」運動が実施されています。

「緑の募金」は、大切な森林・緑を育て、豊かな森林づくりと緑化推進に参加協力していただくことを目的とし、集まったお金は森林の整備や地域・公共施設の緑化などに活用され、地球温暖化の防止にも役立てられます。

昨年は、学校・地域のみなさんのご協力により、用瀬地域で341,607円募金協力をいただき、そのうち160,000円は用瀬地域の小中学校・地区公民館などの地域緑化事業に活用されました。

今年も例年同様、学校や自治会を通して募金協力をお願いします。みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせ先 産業建設課 ☎87-3786

用瀬俳諧の祖

ト阿上人

今から約一八〇年ほど前、大善寺第十一世住職に梁與上人（法隋）がいた。安永四年（一七七五）の生まれで、若くして大善寺の仏弟子に入る。当時僧侶は三力寺を廻って修行しなければ一人立ちが認められない時代であった。

文化十年（一八一三）三十九歳で江戸四谷の大宗寺で修行を積み、文政七年（一八二二）四十六歳で津山の成道寺に移り、天保三年（一八三三）五十七歳のとき、大善寺十一世として帰山する。

ト阿上人は、僧侶として勅許上人の名誉をにない、檀家はもとより広く住民から厚い信頼を受けていた。

和歌や俳句を好み、特に狂歌は最も得意とし号を「ト阿」と言った。また、文学的才能にも通じ、俳人大蕪の追悼文はすばらしいものである。書にも長じ、短冊色紙の筆跡も見事である。医王山入口の石柱に刻

まれている『医王山大安興寺』はト阿の書と伝えられている。

彼の歌風を慕って師事する人は多く、弟子に、桂城五梅・井上松月・中谷鳥羽さんらがあり、用瀬の俳句全盛時代をつくり、用瀬俳諧の祖ともいえる。狂歌の分野は県下で全くこの見当たらず、唯一ト阿上人のみである。

嘉永二年（一八四九）四月隠居し、風月を友として余生を楽しみ、同年十月八日七十五歳で往生の素懐を遂げる。

法号 津蓮社梁譽上人圓阿順智法隋大和尚

辞世の句

限りなし迷いし夢のさめて後

おかし愛しさ花の臺に



ト阿上人の墓



大善寺に残るト阿上人の書

智頭警察署からのお知らせ

～家出少年の防止について～

例年、春休み前後の時期には、少年・少女たちが家出するケースが多く見受けられます。

家出した少年・少女の中には、非行に走ったり、犯罪の被害に遭ったりすることも少なくありません。

聞いても行き先をごまかしたり、帰宅時間が不規則で夜遊びや外泊が多くなった。

嘘を言ったり、落ち着きがなくなり、家族との対話を避けるようになった。

髪型や服装が派手になった。

小遣いで買えないような高価な物をたくさん持っている。

などの兆候が現れた場合には、十分気をつけましょう。

おかしいなと思ったときや困ったときには、智頭警察署相談窓口や警察本部総合相談電話などにご相談下さい。

相談又は連絡先

智頭警察生活安全刑事課 ☎ 75-0110

警察総合相談電話 ☎ 0857-27-9110

電子メールでの相談は k_seianzensoudan@pref.tottori.jp

時間外の受信メールは、勤務時間内にメール等で回答します

鳥取県警察ホームページ

http://www.pref.tottori.jp/police/seianbu/cyber/cyber_phishing110.htm

～みんなでつくろう安全・安心なまち～

こころを元気にする会に あなたも 参加してみませんか？

～鳥取南部地域（河原・用瀬・佐治）
精神障害者デイケア～のご案内

鳥取南部地域の各支所合同で、毎月1回、河原・用瀬・佐治を巡回しながらデイケアを行います。

ぜひ、身近な場所で仲間やスタッフと楽しい時間を過ごしてみませんか？

参加を希望される人は、福祉保健課までお申ください。



問い合わせ先 福祉保健課 ☎ 87-3781

くらしのカレンダー

4月 (April)

2日 (月)	流しびなあるこう会 13:30~ 用瀬地区保健センター
3日 (火)	B C G 予防接種 13:00~14:00 河原町老人福祉センター
6日 (金)	精神障害者デイケア 13:00~16:00 用瀬地区保健センター
10日 (火)	2歳児歯科検診 13:00~13:15 用瀬地区保健センター 幼児歯科教室 14:30~14:45 用瀬地区保健センター

11日 (水)	離乳食講習会 10:00~12:00 用瀬地区保健センター 精神障害者家族会 13:30~15:30 用瀬地区保健センター
16日 (月)	定期健康相談 9:30~11:30 用瀬地区保健センター 流しびなあるこう会 13:30~ 出合いの森
18日 (水)	3歳児健康診断 13:00~14:00 用瀬地区保健センター

鳥取市用瀬地域の人口

男: 1,948人(+0) 世帯数: 1,274世帯(+0)
女: 2,173人(-7)
合計: 4,121人(-7) 平成19年2月28日現在
()は前月比
住民登録人口と外国人登録人口を合計したものです。

相談

総合支所・市民の声(支所長相談日)
毎週水曜日 13:00~14:00
用瀬町総合支所
人権相談日 10:00~12:00
4月9日 用瀬人権文化センター
心配ごと・行政相談所 13:30~15:30
4月9日 用瀬地区保健センター
弁護士相談 13:00~15:00
4月13日 用瀬地区保健センター



久々に父の墓処を訪ね来て頭よりかく一合
の酒 大川 直子
産土の宮居の石段のぼり来て孫の受験をひ
たすら祈る 西村 節子
夜すがらの風に折れ伏す水仙の花の涙か露
を宿せる 高井 千枝
春浅き前頭葉を鍛えむと川島隆太の本を漁
りぬ 田淵 薫子
頭つき鯛の刺身の祝宴は吾と妻とが米寿祝
わる 西村 賢一
若くして命捧げし遺書を読み知覧の郷にた
だ涙する 田淵 静子
曾孫との遊びはいつもかくれんぼ頭隠して
じつとして 西尾百合子
シクラメンの忘れられしが頭を擡げ真紅に
咲けり二十一本 田村 かよ
頭から布団かぶりて悔し泣き弟のせいにて
叱られし兄 寺崎 淑子
みどり児の口に入りゆく幾匙の粥の力を想
ひてをりぬ 西尾 憲治

短歌

砂山や汽笛遙かに春の海 岸田 弘子
春を画くクレヨンの色十二本 徳永 東泉
春彼岸父母の齢を越えにけり 岸本 宣明
受験子の肩をたたいて送りけり 森田 早府
柔らかき日差しを受けて畑を打つ 西村 尚子
残雪や遠き山脈日に映えて 西村すみ江
高速路のトンネル貫通山笑ふ 谷口 富治
リラ香る村の小径を杖ついて 田淵かね子
山里の春を廻して水車小屋 田中 鈴江
往く人の足止めたる座禅草 原田 菊枝
春昼やハンドル重き教習所 沖田 富子
鶯に木々の動きの目覚めけり 上紙 悦子
春障子開けて幼子の客観く 山本 小品
美しい国日本贖作かもしれぬ 前田 夏江
怪しい物売り断る言葉出てこない 明石ちよ子
愛犬が怪しい顔に尾を振らぬ 有本あゆ子
マジックの鳩は仕掛けにきづかない 西川 無限
雪おんなこの暖冬で職が無い 西川 洋々
裏金が増しされてふえている 安部はつ江
水増しのできぬ家計簿持て余す 下田茂登子
水増しの夢に死ぬまで水をやる 有田 道子
おねだりは愛の水増し児が甘え 山本 鍾旭

俳句・川柳